



タイホウ コーポレーション オブ アメリカ



タイホウ ヌサンタラ株式会社



タイホウ コーポレーション オブ ヨーロッパ



韓国大豊株式会社



大豊工業(連合)有限公司



タイホウタイランド株式会社



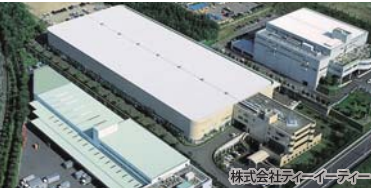
大豊工業株式会社



大豊工業株式会社技術本館



大豊精機株式会社



株式会社アイイーアイ



日本ガスケット株式会社



株式会社タイホウパーツセンター



大豊岐阜株式会社

大豊工業株式会社

証券コード 6470

第106期 中間報告書

2011.4.1~2011.9.30

CONTENTS

連結業績ハイライト／株主の皆さまへ

「VISION 2015」達成に向けて

- ・軸受製品でグローバルトップシェアを目指す
- ・世界に認められるグローバル企業へ

決算概要

株式概況／会社概況

連結業績ハイライト

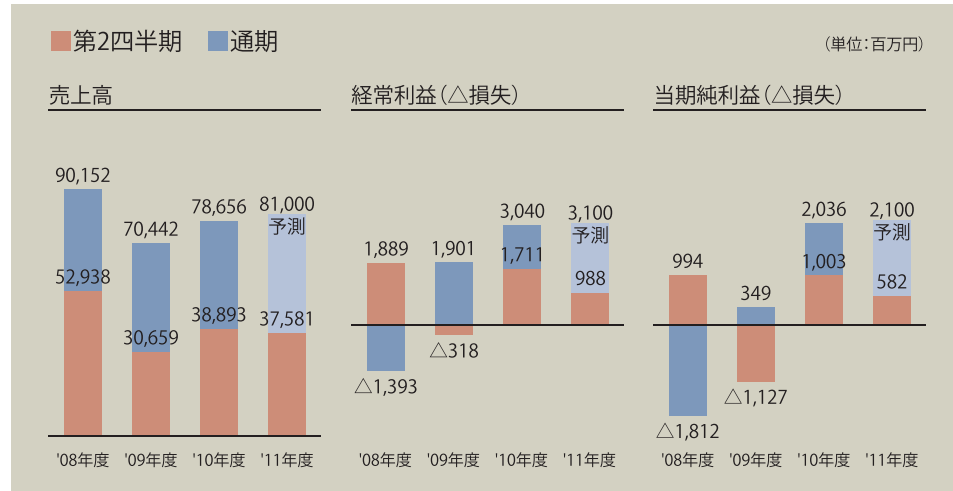
Financial highlight

■第2四半期実績

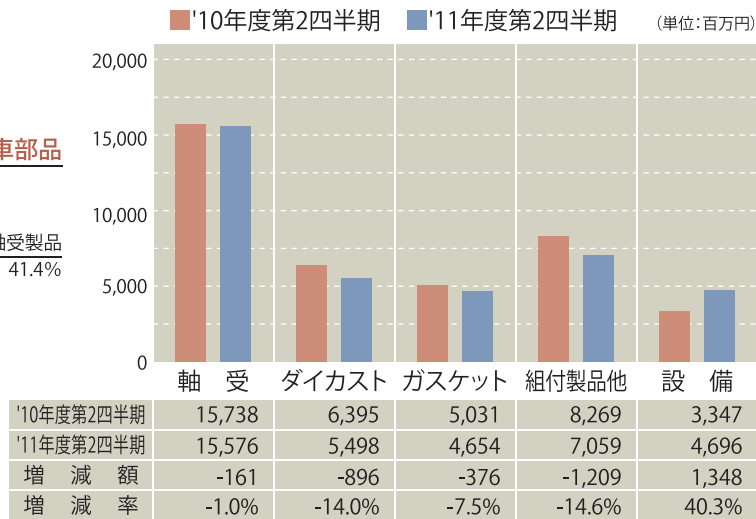
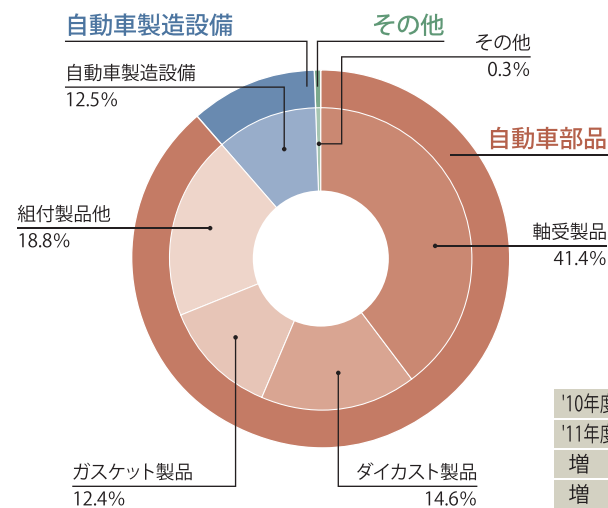
- 売上高 375億円
- 経常利益 9億円
- 純利益 5億円

■通期予測

- 売上高 810億円
- 経常利益 31億円
- 純利益 21億円



■事業別売上高



株主の皆さまへ

To stockholders

ビジョン実現へ着実な前進

株主の皆さまには、格別のご高配を賜り御礼申し上げます。

2012年3月期の中間報告にあたり、ご挨拶申し上げます。

当上半期の大豊グループの業績は、震災による生産量の一部落ち込みや原材料価格の高騰などの影響を受け、減収減益となりました。しかしながら、産業界をあげた復興努力により、自動車生産では予想よりも早い回復を得、当社グループ業績は、上半期においても黒字を確保することができました。

足下に目を向けますと、米国における金融緩和や欧州数カ国における財政悪化を受けた超円高、タイ洪水によるタイ自動車生産の長期停止など、会社を取り巻く状況は予断を許さないものがあります。当社におきましては、継続した合理化努力、生産構造の改革により、当下期そして2012年3月期通期の収益改善に努めてまいります。

さて、当社では一昨年に設定したVISION 2015の実現に向けた活動を推進しています。その成果として当下期に、新工法を導入したエンジンベアリングの生産を開始する予定です。営業面では、軸受を中心に拡販活動を推進してまいりました。主力である自動車用軸受では国内および北米において新規受注を獲得すると共に、非自動車分野においても新規顧客への販路を開きつつあります。生産においては、前記の新工法ラインに加えて、国内、米国、中国でエンジンベアリングラインの増強を進めています。本年6月に導入した新経営制度のもと、コンプライアンスの強化と意思決定、業務執行の迅速化に努めてまいります。

本報告書において、2012年3月期の業績予測をお示ししています。2008年以降、世界、とりわ

け日本は多くの災禍に遭遇してまいりました。当社においてもその都度、全社一丸となった努力により業績の回復を図ってまいりました。2011年以降も、ビジョンの実現に向けて、より高い目標の達成を目指してまいります。

株主の皆さまには、引き続き、ご支持・ご鞭撻をお願い申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。

2011年11月

代表取締役社長 上田建仁



会社方針

中期経営計画(2010~2012年度)

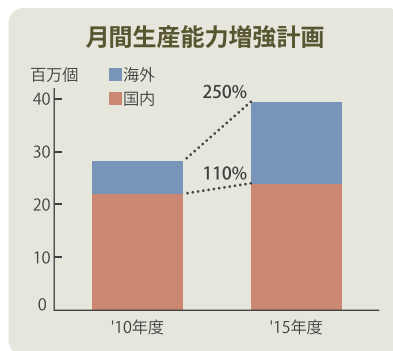
- 中期経営方針
基本に忠実な企業体質づくりと未来への飛躍
- スローガン
基本にかえり、未来を創造

VISION 2015では、当社の主要製品であるエンジンベアリングにおいてグローバルトップシェアを目指し、営業活動、生産能力、生産拠点、製品アイテムなど、総合的な戦略を世界規模で推進しています。

生産能力の増強

国内外の拡販活動による生産量増加に対し、全生産拠点の生産能力増強と連携強化を図っていきます。

2010年度を基点とした2015年度における生産能力は、国内拠点で約110%、海外拠点においては約250%の増強を計画しています。



生産能力増強

'15年度を目標に

国内: **110%** 合計: **140%**
海外: **250%**

当社の細谷工場をマザー工場とし、新工法ラインと樹脂 (RA) コーティングラインを国内外のエンジンベアリング生産拠点へ展開していきます。

新工法ライン 完成

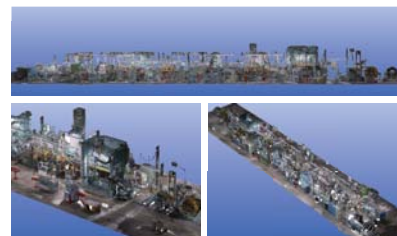
エンジンベアリングの「加工ライン」を刷新、新工法導入と工程集約により工程



細谷工場に設置された新工法エンジンベアリング加工ライン

数の約40%削減を可能とし、エンジンベアリングの「良品廉価」を実現、2011年度内に当社の細谷工場で量産を開始します。

このライン造りに関しては、グループ会社である大豊精機株式会社の生産設備製造における「デジタルエンジニアリング」を活用しました。



デジタルエンジニアリングを駆使し、ライン全体のCAEを実現、これにより設置環境まで含めたシミュレーションが可能となった。

これにより海外生産拠点への応用展開が容易で、立ち上げ時のトラブルを最小限に抑えることが可能です。

品質・コスト面でこれからのグローバルライン造りのマスタープランといたします。

製品アイテムの充実

世界的に需要が高まっているエコカーに搭載されるアイドリングストップシステムやハイブリッドシステムなど、起動停止が頻繁に起きるエンジンに対し摩擦特性に優れた樹脂 (RA) コーティングを施したエンジンベアリングが注目を集めています。



摩擦特性に優れた次世代エンジンへの応用が広がる樹脂 (RA) コーティングを施したエンジンベアリング

樹脂 (RA) コーティングは世界に先駆けエンジンベアリングの鉛フリー化に貢

献すると共に、従来よりも耐摩耗性を向上させた高性能エンジンベアリングコーティング材で、これまでも国内外の高性能エンジンに多く採用されています。

今後はエコカー用エンジンへの採用が見込まれ、これまでは国内での生産でしたが2013年を目処に欧米での生産を計画しています。

さらに、新しい樹脂 (RA) コーティングエンジンベアリングの開発を進めております。

グローバルな営業展開

海外市場が増加するなか、国内では日本をグローバルエンジン開発拠点として捕らえた営業活動を展開、当社製品の採用を促進することで、海外の日系自動車メーカーへの納入を確実なものとしています。

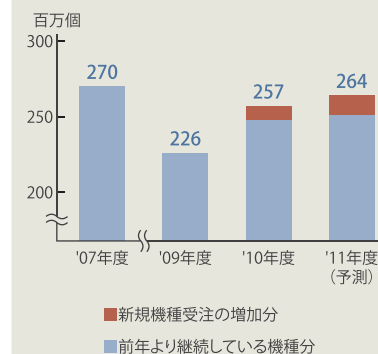
回復基調にある北米に対しては日系メーカーを中心に樹脂 (RA) コーティングなど新アイテムの拡販を充実させています。

欧州に対しては現地の大手自動車メーカーとの技術交流を深め、新規機種立ち上げ情報の早期入手を中心にビジネスチャンスを拡大しています。

今後ますます市場拡大が見込まれる中国、アセアン、インドといった新興国においては新工法による生産コストの低減で競争力を高めた製品を中心に、各国の情勢に合わせた営業活動を展開しています。

中国では既に現地のトラックメーカーに納入はもとより、乗用車用エンジンベアリングの納入数も順調に増加、大豊工業 (煙台) 有限公司における昨年度の売り上げは前年比150%を達成しました。

エンジンベアリング納入数の推移



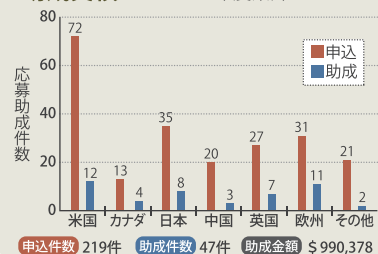
社会に対して企業価値を高めるためには、言うまでもなくより良い製品を市場に送り出すことです。さらに独自の社会貢献により企業としての役割を果たし、信頼を高めることも重要と考えています。

大豊工業トライボロジー研究財団

2000年に「大豊工業トライボロジー研究財団(T T R F)」を設立、国内外の研究者に対しトライボロジー研究への助成や、情報の提供を行っています。

創業以来、すべり軸受の研究開発を通し「トライボロジー(摩擦工学)」と深く関わってきたことによる学術研究分野での社会貢献と考えています。

助成実績 ※'01~'11年度累計



地域性を重視した社会貢献活動

ボランティアを中心とした社会貢献活動として、人道的支援、教育支援、災害救援など様々な分野があり、地域社会の情勢や特性により必要とされる活動に違いがあります。国内外を問わず大豊グループの各社は地域の特性に合わせて独自の社会貢献活動を展開、それぞれの地域社会との信頼関係を築いています。

大豊工業の取り組み 日本

大豊工業では、豊田市内にある障がい者支援施設への寄付金や人力支援、当社が独自に主催する障がい者向けイベントの開催など、1年を通し計画的な社会貢献活動を継続しています。

大豊工業の社会貢献プログラム

実施月	実施活動
4月	●サンホーム豊田開設記念祭
5月	●オールトヨタ協働企画 森林整備体験 ●ひかりの丘活動
6月	●第7回 青い空まつり ●ひかりの丘活動
8月	●ひかりの丘活動
9月	●ひかりの丘活動
10月	●障がい者ふれあい交流軽スポーツフェスティバル ●第1回 光の家まつり

また、トヨタ自動車株式会社を中心とした災害ネットワークにも積極的に参加、今回の東日本大震災に対しても義援金のもとより、継続的にボランティアを派遣しています。



—— タイの洪水に関して ——

大豊工業はタイで発生した洪水被害に対する義援金として、200万円を寄付いたしました。

(*'11年度実施活動 10月から2月は計画)

実施月	実施活動
10月	●ALL TOYOTA Big Holiday「ボランティアプラザ」 ●第14回 宝町ひかりの丘まつり
11月	●第23回 むもんまつり ●第26回 大豊祭 ●第32回 豊田マラソン大会
12月	●松竹梅・寄せ植え鉢製作
1月	●新成人お祝い会
2月	●崇化館中学校の校庭樹木剪定 ●障がい者・健常者交流ダーツ大会 ●ひかりの丘活動

T C Aの取り組み アメリカ

がん対策基金活動を展開する「Relay for Life」の活動に「Team T C A」を結成して毎年参加。今年は日々の活動が認められ、優秀活動チームとして銅賞を受賞しました。

また、米国の代表的な慈善福祉団体「United Way」への定期的な寄付や、献血活動などにも積極的に参加しています。



P T Nの取り組み インドネシア

地域開発促進の一環として、会社周辺の学校環境の向上に貢献、今年も当社で使用済みとなった梱包資材を活用し製作した、机25台、椅子50脚を初等教育の教室に届けました。

また、毎年の行事であるイード・ル・アドハーの時期には、近隣の寺院へ山羊を贈呈するなど当地区特有な文化行事への参加も続けています。



T C Eの取り組み ハンガリー

昨年10月、ハンガリー西部で発生したアルミニウム工場の有毒廃液貯水池決壊事故により被災した地域へ、食料や生活物資を届けるなど、様々な出来事に柔軟に対応、最近では、東日本大震災支援チャリティサッカー大会に参加しました。

また、ダバシュ市の救急施設への支援も継続的に行っています。



決算概要

Financial Statements

■ 連結貸借対照表

単位:百万円

科目	当第2四半期連結会計期間末 2011年9月30日現在	前連結会計年度末 2011年3月31日現在	科目	当第2四半期連結会計期間末 2011年9月30日現在	前連結会計年度末 2011年3月31日現在
【資産の部】			【負債の部】		
流動資産	36,507	34,211	流動負債	18,052	19,833
現金及び預金	11,806	10,378	支払手形及び買掛金	10,862	10,252
受取手形及び売掛金	15,597	15,154	短期借入金	300	300
有価証券	99	300	未払費用	3,814	3,838
たな卸資産	6,322	5,828	その他	3,076	5,442
繰延税金資産	1,372	1,251	固定負債	19,152	15,903
その他	1,315	1,321	長期借入金	16,906	13,281
貸倒引当金	△7	△23	退職給付引当金	1,182	1,340
固定資産	44,661	45,002	その他	1,063	1,281
有形固定資産	40,045	39,893	負債合計	37,205	35,737
建物及び構築物	10,052	10,285			
機械装置及び運搬具	13,359	14,428	【純資産の部】		
土地	12,698	12,687	株主資本	45,294	45,005
建設仮勘定	3,117	1,588	資本金	6,193	6,193
その他	817	903	資本剰余金	9,662	9,662
無形固定資産	554	548	利益剰余金	29,628	29,338
投資その他の資産	4,061	4,560	自己株式	△190	△190
合計	81,168	79,213	その他の包括利益累計額	△1,779	△1,977
			その他有価証券評価差額金	225	310
			為替換算調整勘定	△2,004	△2,287
			新株予約権	89	97
			少数株主持分	358	350
			純資産合計	43,963	43,476
			合計	81,168	79,213

■ 連結損益計算書

単位:百万円

科目	当第2四半期連結累計期間 2011年4月1日から 2011年9月30日まで	前第2四半期連結累計期間 2010年4月1日から 2010年9月30日まで
売上高	37,581	38,893
売上原価	31,254	32,136
販売費及び一般管理費	5,438	5,157
営業利益	889	1,600
営業外収益	420	477
営業外費用	321	366
経常利益	988	1,711
特別利益	35	53
特別損失	44	458
税金等調整前四半期純利益	979	1,306
法人税、住民税及び事業税	202	390
法人税等調整額	175	△119
少数株主損益調整前四半期純利益	601	1,035
少数株主利益	19	32
四半期純利益	582	1,003

■ 連結キャッシュ・フロー計算書

単位:百万円

科目	当第2四半期連結累計期間 2011年4月1日から 2011年9月30日まで	前第2四半期連結累計期間 2010年4月1日から 2010年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,138	3,241
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,565	△289
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,309	△1,027
現金及び現金同等物に係る換算差額	6	△265
現金及び現金同等物の増減額	1,888	1,658
現金及び現金同等物の期首残高	9,445	13,641
現金及び現金同等物の期末残高	11,334	15,300

中間配当金

2011年10月27日開催の取締役会において、2011年9月30日の最終の株主名簿に記載または記録された株主または登録株式質権者に対して行う中間配当金につき、次のとおり決議しました。

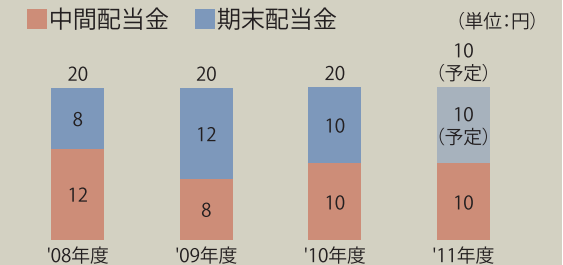
① 中間配当金

1株につき10円

② 効力発生日ならびに支払開始日

2011年11月25日

1株当たり年間配当金



株式概況 (2011年9月30日現在)

Stock information

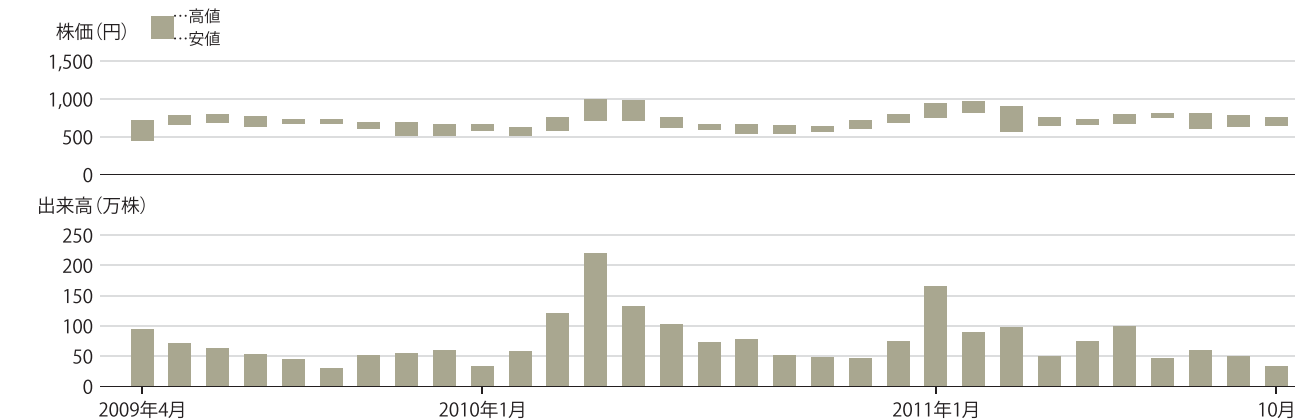
株式の状況

発行可能株式総数	48,400千株
発行済株式の総数	28,222千株
株主数	4,693名

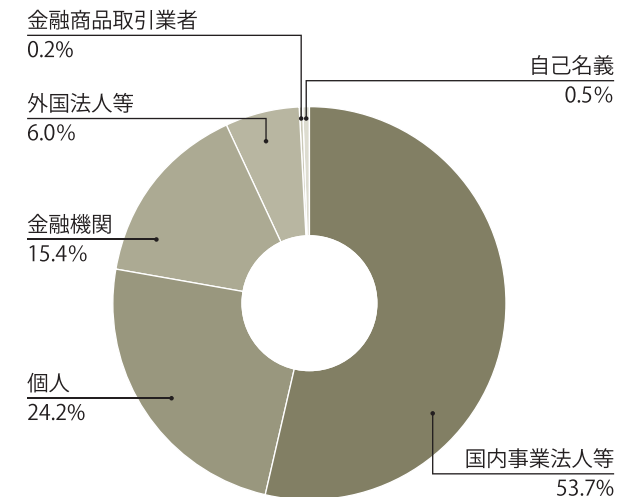
大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)
トヨタ自動車株式会社	9,676
株式会社豊田自動織機	1,427
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,372
日本発条株式会社	1,344
豊田通商株式会社	1,071
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	629
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	562
大豊工業従業員持株会	502
CBNY DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	438
野々山 秀夫	305

株価の推移



所有者別株式分布状況



会社概況 (2011年9月30日現在)

Corporate profile

会社概要

創業	1944年1月
資本金	61億9千3百万円
従業員数	連結:3,583名 単独:1,674名
本社所在地	〒471-8502 愛知県豊田市緑ヶ丘3-65 TEL (0565) 28-2225 (代表)
事業内容	軸受製品、ダイカスト製品、ガasket製品 組付製品他、精密金型 上記の製造および販売

事業所および営業所

本社/本社工場(愛知県豊田市)
細谷工場(愛知県豊田市)
篠原工場(愛知県豊田市)
九州工場(鹿児島県出水市)
幸海工場(愛知県豊田市)
東京営業所(東京都中央区)
大阪営業所(大阪府大阪市)
デュッセルドルフ事務所(ドイツ)

国内子会社

大豊精機株式会社(愛知県豊田市)
株式会社ティーイーティー(愛知県春日井市)
株式会社タイホウライフサービス(愛知県豊田市)
日本ガasket株式会社(愛知県豊田市)
株式会社タイホウパーツセンター(岐阜県土岐市)
大豊岐阜株式会社(岐阜県可児郡)

主な海外子会社

タイホウ コーポレーション オブ アメリカ(アメリカ)
タイホウ ヌサンタラ株式会社(インドネシア)
タイホウ コーポレーション オブ ヨーロッパ 有限会社(ハンガリー)
韓国大豊株式会社(韓国)
大豊工業(煙台)有限公司(中国)
タイホウ タイランド株式会社(タイ)

取締役

代表取締役社長	上田 建仁
代表取締役副社長	天野 利紀
代表取締役副社長	斎藤 和幸
取締役専務執行役員	山崎 謙一
取締役専務執行役員	河野 文隆
取締役常務執行役員	近藤 隆彦
取締役常務執行役員	川上 真也
取締役常務執行役員	島崎 敬一

監査役

常勤監査役	野々山 秀夫
常勤監査役	佐藤 章雄
監査役	増井 敬二
監査役	井上 洋一
監査役	安田 益生

執行役員

執行役員	神谷 荘司
執行役員	佐藤 英知
執行役員	柴田 兼次
執行役員	河合 信夫
執行役員	佐藤 光俊
執行役員	大河内 光人
執行役員	川口 和久
執行役員	楠 隆博

■ 株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
期末配当金支払株主確定日	3月31日
中間配当金支払株主確定日	9月30日
単元株式数	100株
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
お問い合わせ先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-232-711 (通話料無料)
同取次所	三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部 名古屋証券取引所市場第一部
ホームページ	http://www.taihonet.co.jp/

■ 株式関係のお手続きについて

1. 株式関係のお手続きにつきましては、お取引先の証券会社までご連絡ください。また、特別口座で管理されている株につきましては、特別口座管理機関の三菱UFJ信託銀行までお問い合わせください。
2. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



お問い合わせ先 TEL (0565) 28-2054 総務部広報室